

「石見銀山とその文化的景観」
世界遺産登録20周年・石見銀山発見500年記念事業
ロゴタイプデザインマニュアル

石見銀山



令和7年4月1日

「石見銀山遺跡とその文化的景観」世界遺産登録20周年・石見銀山発見500年記念事業実行委員会
(事務局：大田市政策企画部政策企画課)

『「石見銀山とその文化的景観」世界遺産登録20周年・石見銀山発見500年記念ロゴ』（以下「記念ロゴ」という。）は、「石見銀山遺跡とその文化的景観」の世界遺産登録20周年、ならびに石見銀山の発見から500年という歴史的節目を記念し策定されたシンボルデザインです。

この記念ロゴは、石見銀山の自然・文化・歴史・人の営みを象徴的に表現したものであり、今後も石見銀山を中心とした地域の持続的な観光振興、文化発信、地域資源の価値向上に資するあらゆる事業における共通のシンボルとして広く活用することを目的としています。

ロゴの使用にあたっては、本書『「石見銀山とその文化的景観」世界遺産登録20周年・石見銀山発見500年記念ロゴデザインマニュアル』（以下「デザインマニュアル」という。）および、別途定める「ロゴ使用取扱規定」に従い、適切にご使用いただきますようお願いいたします。



デザインコンセプト

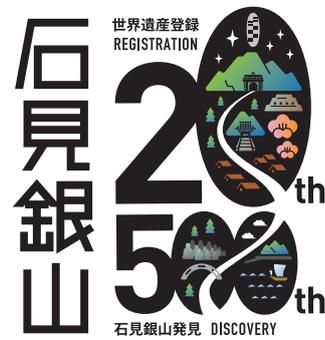
石見銀山の世界遺産登録20周年と発見から500年の節目を迎えるにあたり、その象徴として記念ロゴを制作しました。20周年の「0」を銀山の象徴である銀貨幣「丁銀」に見立て、500と20の数字の中に、自然と共生してきた銀山の景観や、人々の暮らしが息づく町並み、銀が運ばれた港の海の風景を、温かみのある色彩で表現しています。このロゴは、山と海、自然と人が織りなしてきた500年の営みとその豊かな文化を、次の世代へとつないでいくためのシンボルです。

本ロゴタイプは、使用媒体や背景色、視認性に応じて、以下の4種類のカラーバリエーションを用意しています。それぞれの使用状況に応じて適切なバージョンを選択し、視認性とブランド統一性を確保してください。

タイプ1



タイプ2



タイプ3



タイプ4



本ロゴタイプは、印刷や表示環境においてカラー使用が困難な場合に対応するため、単色 (モノクロ) での使用バージョンを用意しています。それぞれの使用状況に応じて適切なバージョンを選択し、視認性とブランド統一性を確保してください。

タイプ1



タイプ2



タイプ3



タイプ4



形状・パーツ・グラデーションの指定を変更することはできません。
 背景色はロゴの視認性を損なわない色で任意でご利用ください。

例1



例2



例3



例4



ロゴの色は単色のみです。背景色はロゴの視認性を損なわない色でご利用ください。

タイプ1 例



タイプ2 例



タイプ3 例



タイプ4 例



ロゴタイプは、本事業の象徴として一貫したイメージを形成する重要な資産です。使用に際しては、以下の注意事項を厳守してください。適切な利用を通じて、ロゴの価値と信頼性を高めていくことが、本事業および地域のブランドイメージ向上につながります。ご協力をお願いいたします。

1. デザインの改変禁止

ロゴタイプの構成要素（図形・文字・配置・比率等）は一切改変してはなりません。

- ・色の変更やグラデーションの追加
- ・縦横比の変更や回転・傾斜
- ・要素の一部削除・追加
- ・透過処理や縁取り・影の追加などの装飾加工

2. 判読性の確保

ロゴタイプが明確に視認できるサイズと背景で使用してください。

- ・最小使用サイズを下回る利用の禁止
- ・背景とロゴのコントラストが不十分な状態での使用禁止
- ・背景画像や複雑な模様と重ねての使用は避ける

3. 保護スペースの確保

ロゴの周囲には、「クリアスペース（保護エリア）」を設け、他の要素と干渉しないようにしてください。

このスペース内には、文字・画像・罫線・イラスト・装飾・写真など、他のいかなる要素も配置してはなりません。

ロゴタイプは、本事業の象徴として一貫したイメージを形成する重要な資産です。使用に際しては、以下の注意事項を厳守してください。ロゴタイプを使用する際は、その視認性と独立性を確保するため、ロゴの周囲に一定のスペース（クリアスペース／保護エリア）を必ず設けてください。このスペース内には、文字・画像・罫線・イラスト・装飾・写真など、他のいかなる要素も配置してはなりません。

● 色の変更



● 比率の変更

(縦長・横長への変形)



● 要素の削除・追加



● ロゴの回転、斜め配置



● 背景に馴染まない色での使用



● 背景画像と重ねて使用
(透明度調整含む)



ロゴの最小サイズを指定します。これ以下のサイズでの使用はできません。

印刷物 最小サイズ 幅18mm

デジタル 最小サイズ 80px

タイプ1



16mm
80px

タイプ2



16mm
80px

タイプ3



16mm
80px

タイプ4



16mm
80px

余白スペースとは、ロゴマークをいかなる場合でも、常に正しい形で表示するために周囲に一定のスペースを確保し、そのスペース内に他の要素（文字・画像・罫線など）や紙面の端が入らないように規定したものです。正確に理解して、状況や用途に応じて対処してください。

